

2026 年 10 月 14 日
セイコーエプソン株式会社

第 48 回技能五輪国際大会で当社社員が敢闘賞を受賞

- ウェブ技術職種の日本代表として世界大会に出場 -

このたび、セイコーエプソン株式会社（以下 エプソン）の杉下 悠選手が、2026 年 9 月 22 日から 27 日に中国・上海で開催された「第 48 回技能五輪国際大会（WorldSkills Shanghai 2026）」のウェブ技術（Web Technologies）職種に日本代表として出場し、敢闘賞（Medal for Excellence）を受賞しました。



（左）杉下 悠選手 （右）第 48 回技能五輪国際大会の競技中の様子

杉下 悠選手は、2025 年 10 月に愛知県で開催された「第 63 回技能五輪全国大会」のウェブデザイン職種で金賞を受賞し、「第 48 回技能五輪国際大会」のウェブ技術職種の日本代表選手に選出されました。今大会のウェブ技術職種においては、世界 33 の国・地域の代表選手 33 人が出場する中、国際水準の高い技能を有する選手に授与される敢闘賞を受賞しました。

■受賞者概要

- ・ 氏名：杉下 悠（すぎした ゆう）
- ・ 所属：セイコーエプソン株式会社 IT 企画設計部
- ・ 受賞：敢闘賞（Medal for Excellence）
- ・ 出場職種：ウェブ技術（Web Technologies）： Web サイトや Web アプリケーションの設計・開発を通じ、デザイン、実装技術、ユーザー体験、アクセシビリティ、品質などの総合力を評価

■受賞者コメント

「世界のトップレベルの選手と競い合い、敢闘賞をいただくことができ、とても嬉しく思っています。ここまでご指導くださった指導員の方々をはじめ、訓練を支えてくださった職場の皆さんに心から感謝しています。大会では、海外の選手の技術や考え方に触れ、多くのことを学びました。今回の経験を今後の業務に生かすとともに、学んだことを後輩にも伝えていきたいと考えています。より良い製品やサービスづくりに貢献できるよう、これからも努力していきます。」

■エプソンの技能人材育成について

エプソンは、「省・小・精」の技術・思想を基盤としたものづくりを支える人材育成に取り組んでいます。技能五輪全国大会には 1971 年から参加し、高度技能の継承と次世代技能者の育成を推進してきました。

た。若手社員は挑戦を通じて技能に加え、課題解決力や創造力を磨き、培った技能や知見を製品・サービスの品質向上や技術革新に生かしています。

【関連リンク】

- ・ [未来の匠へつなぐ（エプソン 技術情報）](#)
- ・ [「第 63 回 技能五輪全国大会」で当社グループ社員 7 名が入賞（2025 年 10 月 21 日）](#)

■技能五輪国際大会について

技能五輪国際大会（WorldSkills Competition）は、1950 年に始まった、世界各国・地域の若手技能者が技能を競う国際技能競技大会です。原則として 2 年に一度開催されています。今大会は 2026 年 9 月 22 日から 27 日まで中国・上海で開催され、65 の国・地域から 1,372 人の選手が参加し、64 職種で競技が行われました。

- ・ 公式大会サイト WorldSkills Shanghai 2026 <https://worldskills2026.com/>
- ・ 大会リザルト <https://worldskills2026.com/skills/web-technologies/#results>

以上